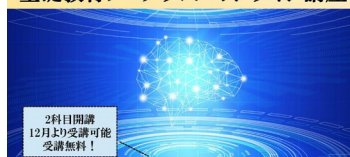


大阪電気通信大学が 「数理・データサイエンス・AI」と「BIM教育」の オンライン講座を開講

大阪電気通信大学（大阪府寝屋川市・四條畷市／学長：塩田邦成）は、文部科学省の補助金事業である「成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業」の一環として、「BIMハブステーションの構築による就業者のBIM講座」と「数理・データサイエンス・AIの基礎教育プログラム」を受講料無料のオンライン講座として開講します。

数理・データサイエンス・AIの
基礎教育プログラム オンライン講座



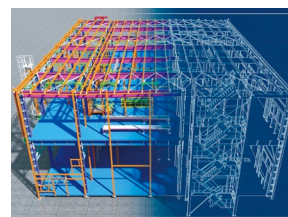
2科目開講
12月より受講可能
受講無料!



BIMハブステーションの構築による
就業者のBIM教育 オンライン講座



2科目開講
12月より受講可能
受講無料!



【本件のポイント】

- 文部科学省の「成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業」の一環としてオンライン講座を開講
- 全コマオンデマンド授業のため、好きな時間に自分のペースで学習が可能
- 質問はe-learningシステムで各講師への質問が可能
- 受講料無料

【本件の概要】

文部科学省の「令和4年度成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業」は、デジタル・グリーン分野等成長分野に関する能力を身につけた即戦力人材を社会に輩出するため、大学・高等専門学校等に対し、産業界や社会のニーズを満たすリカレント教育プログラム開発・実施・横展開に向けた支援を行い、大学におけるリカレント教育事業を定着発展させるためにニーズ把握からプログラミング開発を一体的に実施する体制設備を支援する事業です。

本学はこの事業の4つあるメニューのうち、メニューA「デジタル分野・グリーン分野リスキルプログラム開発・実施」で「大阪BIMハブステーションの構築による就業者のBIM教育支援」が、メニューB「重要分野プログラム開発」が「就業者向け数理・データサイエンス・AIの基礎プログラム」が採択されました。特に、「大阪BIMハブステーションの構築による就業者のBIM教育」は、「令和3年度デジタルと専門分野の掛け合わせによる産業DXをけん引する高度専門人材育成事業」でも選定されており、情報教育を基礎とした本学の学びを活かした講座になります。

【講座概要】

開講日時：2023年12月1日～3月31日

受講料：無料

申込締切：随時受付中

申込方法：下記フォームからお申し込みください

BIMハブステーションの構築による就業者のBIM講座

<https://forms.gle/JmynJS6BY1YZUWye9>

数理・データサイエンス・AIの基礎教育プログラム

<https://forms.gle/oveqD3xd9U7VXomV6>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

学校法人大阪電気通信大学 法人事務局 広報部広報課 担当：東

TEL：072-824-3325 FAX：072-824-1141 MAIL：kouhou@osakac.ac.jp

2023年11月24日 Vol.22

【講座内容】

<BIMハブステーションの構築による就業者のBIM講座>

1. BIM実習

オンライン講座であるが受講者のPCでBIMソフトウェアを操作して実習できる。BIMで作成された建物データベースと連携することにより、数量やコストの算出、熱や気流、構造、音、光などのシミュレーションの解析が容易となる。ここでは、BIMの実習を行い、基礎的な操作方法を修得することができる。（講座数：15コマ）

2. ICT建築設計生産論

開発しているBIMの周辺ソフトウェアを熟知している講師陣からの講義を受けることができる。目まぐるしく変化するBIM業界の最先端の情報を習得することができ、BIM化することにより構造計算、熱負荷計算などを一連の流れで作業することができ、BIMのメリットを体感することが可能となる。（講座数：14コマ）

<数理・データサイエンス・AIの基礎教育プログラム>

1. データサイエンス基礎

データに基づいて意思決定や課題解決を行っていくデータサイエンスの入門編として、人文科学、社会科学、自然科学、いずれの分野においても必要とされる記述統計、推測統計学の基礎をベースとして重要な統計学の考え方と統計解析の手法を演習形式も含めて取得することができる。（講座数：16コマ）

2. 人工知能

AI技術を適切に選択・適用できる実践力を養成し、人工知能の基本的な技術要素について、知識型AIの技術を中心に講義する。数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアムによる、数理・データサイエンス・AI（応用基礎レベル）モデルカリキュラムにおける「AI基礎」の内容を修得することができる。（講座数：15コマ）

【関連リンク】

建築分野におけるDX化を高度に推進する専門人材の養成を目指して

<https://www.osakac.ac.jp/about/improve/dx/>

数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）

<https://www.osakac.ac.jp/about/improve/ai/>

マナパス「BIMハブステーションの構築による就業者のBIM講座」

<https://manapass.jp/portal/course/detail/8/2057371>

マナパス「数理・データサイエンス・AIの基礎教育プログラム」

<https://manapass.jp/portal/course/detail/8/2081653>

【大学概要】

大学名：大阪電気通信大学（学長：塩田邦成）

URL：<https://www.osakac.ac.jp/>

所在地：寝屋川キャンパス 〒572-8530 大阪府寝屋川市初町18-8

四條畷キャンパス 〒575-0063 大阪府四條畷市清滝1130-70

学 部：工学部、情報通信工学部、医療健康科学部、総合情報学部

※2024年4月建築・デザイン学部開設

※2025年4月健康情報学部（仮称・構想中）開設予定

在籍者数：5,703名（2023年5月1日現在）

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

学校法人大阪電気通信大学 法人事務局 広報部広報課 担当：東

TEL：072-824-3325 FAX：072-824-1141 MAIL：kouhou@osakac.ac.jp